



第37回 伊方駅伝大会

生涯学習だより

ふれあい

いかた

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

3月のテーマ“努力をたたえ合おう”

(実践方法)

- 入学、進学、就職を家族そろって明るい希望を持たせよう。
- 就職する子供と、職場における心がまえについて話し合おう。

平成20年
3月1日発行

No.35

3月号



藤田会長とお手玉で交流



33・42年齢の皆さん



61年齢の皆さん

平成20年 成人講座開催 一堂に集い人生の節目を祝う

厄年といわれる33・42年齢の成人、並びに還暦の61年齢の方々が、伊方町生涯学習センター等で一堂に集い平成20年成人講座が1月27日(日)開催されました。開会行事の後、講演会では日本のお手玉の会会長・

藤田石根先生より「ぬくもりを届けたい・手から心へ」と題して講演がありました。その後懇親会が開かれ久々の友との再会に話もはずみました。

参加された皆さんは改めて人生を振り返ると共に、更なる誓いを立てられたことでしょう。今後、なお一層のご活躍をお祈りいたします。

平成19年度

伊方町女性のつどいを開催

―伊方町婦人会―

1月20日(日)、地域の女性指導者約80名が一堂に会し、平成19年度伊方町女性のつどいが開催されました。

この事業は、「健康で明るく心豊かな住みよいまちづくりのため」、女性によるパワフルな活動を展開しようというテーマのもと、町婦人会(渡辺紀代会長)と町教育委員会が共催し、毎年行われています。



今年度は、愛媛県女性総合センター館長の亀岡マリ子さんを講師に迎え、「地域づくりに女性の力を」と題して講演会を実施しました。

日本では、平成11年6月に男女共同参画社会基本法が施行されました。その後、県でも推進条例が制定されましたが、まだまだ認知度は十分とは言えない調査結果が出ています。

また世界的に見ると日本は、人間開発の達成度では実績を上げていますが、女性が政治経済



活動に参加する機会が少ないという報告もありました。終わりに亀岡さんは、男女共同参画社会については現在小学校でも学んでいます。地域を愛する仲間の輪を広げ、後継者を育てましょう。そして仲間と一緒にいきいきと活動し、誇れる地域づくりをしてくださいと話されました。

講演後、健康運動指導士による健康講座も行い、参加した皆さんは、女性が力をつけることの大切さを認識するとともに、親睦を深めました。

運営された役員の皆さん、お疲れ様でした。



4年連続 1部優勝の湊浦チーム



2部女子優勝の伊方中バレー部チーム



2部男子優勝の伊方中野球部Aチーム

第37回伊方駅伝大会開催

春の訪れを告げる恒例の伊方駅伝大会が2月11日(月)に開催されました。

今年で37回を数えるこの大会は、田之浦集会所前をスタートして、大浜臨港道口を折り返し、伊方中学校グラウンドをゴールとする18.94kmを競い合います。

午前9時30分、塩崎教育委員長の号砲で、28チームの選手が熱い声援の中一斉にスタートし、

一本のタスキに願いを込め、各チームの選手一人一人が精一杯健脚を競い合いました。沿道には選手達を応援しようとして、大勢の方が集まり温かい声援を送っていました。

今年度も、昨年度同様、瀬戸地域からの参加もあり(オープン参加2チーム：足成公民館チーム、大ススポーツ少年団チーム)大会を盛り上げていただきました。

第37回 伊方駅伝大会総合成績表

部	順位	チーム名	記録
1部	第1位	湊 浦	1時間07分40秒
	第2位	大 浜	1時間10分15秒
	第3位	小 中 浦	1時間15分33秒
2部男子	第1位	伊 方 中 野 球 部 A	1時間10分09秒
	第2位	伊 方 サ ー ビ ス	1時間12分44秒
	第3位	サ ブ レ ッ ト	1時間14分51秒
2部女子	第1位	伊 方 中 バ レ ー 部	1時間22分34秒
	第2位	伊 方 中 バ ス ケ 部 A	1時間22分58秒
	第3位	伊方中剣道・プラス選抜	1時間27分05秒

～人権に国境はありません～

人、物、情報とあらゆる側面で国際化が進み、国境を越えた様々な活動や人々の移動が活発になっています。

伊方町でも、アメリカ・レッドウイング市との国際姉妹都市を締結し、イベントや子どもたちのホームステイなどで交流を深めています。

また、町内にもたくさんの外国籍をもった人達が就労についております。

しかし、この人達にとっては言葉の違いにより、

仕事や病院、近所づきあいなどでの会話、または、気持ちや考え方の表現が不十分なことにより嫌な思いをさせてはいないでしょうか。

自分が外国に旅行したり、暮らすことになった時、暖かく受け入れられなかったらどんなに悲しいでしょうか。人権に国境はありません。国籍や人種、宗教などによる不合理な差別を無くし、真の国際化時代にふさわしい人権意識を育てることが大切です。

公民館だより

二見公民館まつり

(第24回 二見地区ふるさとまつり)

町見公民館

地域に密着した文化活動の推進と地域の交流を目的として、二見公民館まつりが2月3日(日)二見小学校体育館を主会場に盛大に開催されました。

午前中は、二見小学校の学芸会と並



行して、個人・団体等の趣味の作品や保育所園児・小中学生の作品等約三〇〇点が展示され、訪れた人の目を楽しませてくれました。

また、亀ヶ池生活研究協議会と八幡浜漁協町見支所女性部によるお寿司や海産物の即売、田之浦婦人会によるお好み焼きの販売等があり大変好評を得ていました。

午後からの「芸能発表のつどい」では、個人や団体による歌や踊りなど16曲が披露され大いに盛り上がり、最後はもちまきで楽しい一日を過ごしました。



平成二十年度『陶芸教室』

受講生募集のお知らせ

中央公民館

◆申込先

伊方町中央公民館

TEL 0894-38-11020

◆申込期限

平成20年3月21日(金)

◆その他

詳細につきましては、中央公民館までお問い合わせ下さい。

中央公民館では毎年陶芸教室を行っており、受講生の皆さんにはお茶碗やお皿、干支などの置物を楽しく作成して頂いております。

一生涯続けてできる趣味として、『陶芸』という文化を気軽に触れてみませんか。

◆開設場所

伊方町地域振興センター

4階 民芸品試作実習室

◆期間

4月～3月までの

第2・4日曜日(原則)

◆講師

1日/1ヶ月

◆時間

Aコース 10時～12時

Bコース 13時～15時

◆会費等

1ヶ月500円

前期(4～9月)と後期(10～3月)

の2回に分けて徴収、材料代は

実費

◆募集人員

各コース20名 合計40名

◆申込方法

電話にて住所・氏名・性別・連絡先等をお知らせ下さい。



スタートの号砲を合図に、一斉に飛び出す選手たち



全力を出し切り、タスキをつなぐ選手たち



冬季スポーツの花形駅伝大会で、選手と住民が一体となり、一本のタスキで元気に地域をつなぐと、町体協三崎支部と三崎公民館は1月27日、第40回三崎駅伝大会を実施しました。

結果は、一般男子が「三崎の源ちゃん」、一般女子「フアーエシエルス」、高校男子「卓球部男子」、中学男子「三崎中3年」、中学女子は「テニスA」が優勝しました。また、山下一貴さんと眞田稜太くんが、高校男子の部4区で16大会ぶりに区間記録を更新するなど、この日一大いに地域を活性化してくれました。

新春の三崎路を

みんなでつなごう！

第40回 三崎駅伝大会

三崎 公民館

第41回 瀬戸駅伝大会

瀬戸 公民館

新春の瀬戸路を飾る、第41回瀬戸駅伝大会が、1月13日（日）四ツ浜地区体育館前（三机小学校グラウンド）（6区間並びに3区間13・3キロ）のコースで38チーム参加のもと開催されました。

当日は天候にも恵まれ、参

加者は絶好のコンディションの中で、チーム一丸となってタスキをつなぎ、ゴールを目指していきました。

沿道や各中継所では、地元住民らの暖かい声援も飛び交い、選手に力を与えていました。

また、今年で40回出場のア

部満さん（塩成）は、これまでの功績を称える感謝状の進呈と共に、5区（地域内一般の部）で、区間新記録を出す快走を見せるなど、大会に華を添えてくれました。

レース後は皆さん、チーム毎で親睦を深めたことと思います。結果は次のとおりです（総合成績入賞チームのみ掲載）
個人成績などの詳細を知りたい方は瀬戸町民センターまでお問合せ下さい。

部	順位	チーム名	記録
1部	(地域内一般)		
	優勝	ISランナーズ	51分08秒
	準優勝	塩成金太郎	52分35秒
	3位	ファミリーF	54分06秒
2部	(地域体協・クラブ・高校男子)		
	優勝	伊方体協A	47分56秒
	準優勝	伊方マスターズ	51分18秒
	3位	伊方体協B	51分36秒
3部	(郡内中学校男子)		
	優勝	伊方中野球部A	48分43秒
	準優勝	瀬戸中男子バレーA	49分23秒
	3位	欧州選抜	49分31秒
4部	(郡内中学校女子・一般女子)		
	優勝	伊方中女子バレー部	56分00秒
	準優勝	内子レディース	56分09秒
	3位	伊方中バスケットボールA	60分25秒
オープン	(オープン)		
	優勝	大久スポーツ少年団A	51分27秒
	準優勝	塩成スポーツ少年団	55分28秒
	3位	大久スポーツ少年団B	58分46秒



四ツ浜地区体育館前を一斉にスタート



40回出場の阿部 満さん



学校通信



「地域に学び地域と歩む」

二名津小学校

二名津小学校では、「総合的な学習の時間」を利用して地域との交流学習を進めています。これまで、「クロツケー大会」「魚釣りの大会」「まごころ宅配便」「しめ縄飾り作り」などを行ってきました。どの学習も地域の方を講師とし、様々な知恵を授かってきました。

その中でも「まごころ宅配便」は、特に地域の高齢者の方々との心温まるふれ合いの場となっています。この活動は、児童数名のグループが、数件の高齢者宅を訪れ、一時間程度楽しい時間を過ごし、心の交流を深めていくものです。遊びを通していろいろな話も聞かせていただきます。「あ〜楽しかった。」と家を出てくる子どもたち。高齢者の方々からは、「来年も是非来てくださいね。」との言葉をいただきます。心と心がしっかりと対面する訪問は、子どもたちの心に根付く貴重な宝物となるに違いありません。

「地域に学び地域と歩む」地域の人と教育力は、学校教育の財産です。これからも地域とのかかわりを大切に歩んでいきたいと思っています。



笑顔あふれた学芸会

三机小学校

三机保育所年長児による軽快な踊りから始まった一月二十七日(日)の学芸会。インフルエンザに見舞われ五年生が学年閉鎖になるなど、各学年とも全員そろっての練習は十分にはできませんでした。

一年は野菜を食べることの大切さを教えてくれる『まるちゃんやさい王国へいくの巻』。二年は動物たちのささやきから何が大切なのかを考えさせる『聞き耳ずきん』。四年生は、自分らしさをみつめる音楽劇

笑いと感動の学芸会

一月二日に恒例の学芸会を実施しました。足下の悪い中、百名を超える保護者や地域の方々に「観覧いただきました。児童は、二週間以上も前から熱心に練習に取り組み、本番では、登場人物になりきってすばらしい演技を披露することができました。」

特に好評だったのは、六年生の「水戸黄門」でした。お金に困って身売りを覚悟

「からすはやっぱり黒がおににあい」。五年生は、高齢者を大切に

にする願いをこめた「若返りの泉」。

六年生は、タイムマシンの旅を通して

て今を見つめる教師手作りの劇時

を越えて」。短い練習

期間でした



が、心をひとつに取り組んだ甲斐あって、出番の終わった子どもたちには笑顔があふれていました。

水ヶ浦小学校

した貧乏な父娘を悪代官から救出するストーリーですが、普段テレビで見ている「水戸黄門」そのものでした。人数不足のため代官の家来はおらず、一人で黄門様に立ち向かうなど、いろいろな苦労もあったようです。

他の学年も、表現力が十分に発揮され、学芸会終了後、家路につかれる方々から「もう一度みたい。」という声があち



こちらから聞こえました。来年度も、今年以上のものを目指してがんばります。

第二十回伊方町新春俳句大会を開催

一二六点を投句

一月一五日(火)、第二十回伊方町新春俳句大会が、伊方町俳句連合会と中央公民館の共催により、濱口副町長、中村町議会議長、田村教育長のご臨席を賜り町民会館において開催されました。

今年度、開会行事の中において、新春俳句大会の発足人でもあり、また俳句会員の増員や啓発に力を注ぎ、町文化の振興に多大な貢献をされた故人 梶谷芳久さんに、山寄会長より感謝状が贈られました。

俳句大会は投句の案内を行い、町内の俳句同好会の会員、教員等から昨年より二十点多い一二六点の投句がありました。

当日は、講師選者として山寄美喜伊方地域、菊岡三子(瀬戸地域)、中谷段々子(三崎地域)他出席者全員で選句を行いました。選句された句を詠み上げ集計した結果、大変僅差となりましたが第二十回の節目となる大会で見事賞に輝いたのは、次の方々です。

また来年は、より多くの投句をより多



くの人によって伊方の町に文化の火が灯り続けることを願っております。

町長賞 岩見愛子 九町)

人柄の温もり添えし師の賀状

議長賞 (山寄美喜 豊之浦)

永らえて亀万年の初湯かな

教育長賞 (木戸悦子 河内)

打たせ湯に肩をあづけて柚子数ふ

館長賞 (井上良枝 豊之浦)

仕舞い湯に浸りて除夜の鐘を聞く

館長賞 (西山美津子 二見)

幾万のみかん摘み終え山眠る



伊方町女性団体連絡会

講演会を開催

2月5日(火)、女性団体連絡会員等約90名が一堂に会し、連絡会(森美栄子会長)主催による講演会が開催されました。

今年度の講演は、人材育成アドバイザー・ふくだ友子先生をお招きして、「輝いてますか? あなた!」笑いと元気をお届けします」という演題でした。

ふくだ先生は会場中を動き回り、約1時間半、大阪弁で楽しく元気よく講演されました。

人に対する姿勢、表情、呼吸法、言葉遣いなど、会場で様々なやりとりを交えて、雰囲気盛りの上げながら具体的に話していただき、内容は大変実践的なものでした。

また、自らがストレスで追い込まれ、体が固まり、言葉さえも出ない状態から回復した時の話をされました。看護師が固まった両手を包み、体をさすりながら言ってくれた「そんなに頑張らなくていいのよ」という言葉の暖かさ、「泣いていいのよ」と言ってくれたこと

で流すことができた涙、それが今の原点であるというお話は、示唆に富むエピソードでした。

講演では運を受入れ、人を受入れ、心を配ること、頑張らせすぎないことなどの重要性を語っていただいたように思います。

「愛の反対は無関心、自分にも関心を」という言葉で締め切られました。

参加された皆さんは自分自身を見つめ直すよいきっかけになったことでしょう。



ライフアップ講座のご案内 (第4回)

～春のフラワーアレンジメント～

春は何かと行事が多いもの。春の花々を組み合わせるフラワーアレンジを習います。プレゼントにもいいですよ。もちろん自分のためにも。

- 日 時 平成20年3月11日(火) 18:30～20:00
- 場 所 伊方町中央公民館 3階工作室
- 内 容 フラワーボックス
- 講 師 兵頭真紀夫さん(フラワーショップケイ)
- 定 員 20名
- 受講料 2,000円(材料代)
- 申込方法 3月4日(火)までに住所・氏名・電話番号・受講料を添え生涯学習課へ
TEL 38-2661



イメージ

AEDは、心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった心臓に対して、電気ショックを与え正常なリズムに戻すための医療機器で、全国的にも病院や診療所、空港、駅、スポーツクラブ、学校等の人の集まる所などに普及しておりAEDの使用により救命された事例も年々増加しています。



〔町内小・中学校に自動体外式除細動器(AED)設置される!!〕

今年も文化財防火デー



1月25日、三崎八幡神社で文化財防火デーを前に、町内の文化財を対象にした防火訓練などが、また消防設備の点検などが法通寺や長養寺・瀬戸町民センターで行われました。

文化財は町民みんなの共有財産。

将来の子供たちのために、もっともっと大切にしたいものです。

伊方スポーツセンターをより

★スポセン施設紹介★

卓球場

- 設置台数 4台
- 用具の貸出 ラケット、ネット、ピン球
- 利用料金 200円/台(2時間)
- 利用時間 9時～21時30分



会議室・研修室

- 設置備品 テーブル 14台(3人がけ)
イス 50台
テレビ 1台
ビデオデッキ 1台
ホワイトボード 1台
- 利用料金 会議室 500円/2時間
研修室 500円/2時間
- 利用時間 9時～21時30分

- 詳しいお問い合わせは、下記にご連絡下さい。
伊方スポーツセンター ☎ 38-1100
☎ 38-0776



児遊館より

オリジナルマグネットを 作りましょう!

3月15日(土)午後2時から、マグネットを作ります! 参加される方は当日時間までに受付にお越し下さい。

【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内児遊館 38-1020

映画上映会のご案内

3月8日(土)児遊館にて映画上映会を行います。室内が狭く、人数に限りがありますので早めにお越し下さい。

場 所 児遊館内集会室

作 品 名 ミスター・インクレディブル

上映時間 1回目 10:00～11:10

2回目 15:00～16:10

【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内児遊館 38-1020

「いかた学童クラブ」の参加児童募集のお知らせ

町教育委員会では、放課後帰宅しても保護者がいない児童を対象に「いかた学童クラブ」を開設し4月1日から活動を行う予定です。下記の要領で参加児童を募集しますので、ぜひご参加ください。

【平成20年度 いかた学童クラブ募集要領】

(1) 目 的

放課後、帰宅しても保護者が家庭にいない児童を対象に、午後1時から6時まで、学童クラブを開設し、仲間づくりを通して、児童の健全育成を図る。

(2) 実施期間

平成20年4月1日(火)～平成21年3月31日(火)まで。ただし、日曜日、休館日(月曜日、祝日、年末年始等)を除く

(3) 実施場所

伊方町生涯学習センター 3階 児遊館内 放課後児童クラブ室

(4) 対 象 者

町内の小学校に在籍する低中学生(3年生まで)で、放課後帰宅しても保護者が家庭にいない児童

(5) 定 員

20名まで(希望者多数の場合は別途選考)

(6) 申込場所

伊方町生涯学習センター (TEL38-0607)、3階児遊館または、伊方町中央公民館(TEL38-1020)

(7) 申込み期限

平成20年3月25日(火)

(8) 負 担 金

1ヶ月 2,000円(おやつ代など)

(9) 留 意 事 項

- ① 児童の送迎は各家庭で責任を持って行うこと。
- ② 申込者はスポーツ安全保険(自己負担:500円)に加入すること
- ③ 万一、事故等が発生しても町は一切責任を負いません

町見郷土館から

企画展開催中!!

まなびや*ちとせ

佐田岬半島の学校建築

想い出いっぱい「まなびや」にスポットをあてます。



3月の「佐田岬の自然スライド上映会」

3月26日 18:30~20:30

テーマ「春を謳う低茎植物群」

入館無料! お気軽に!

スケッチ



佐田岬みつけ隊で、展示室に雛人形を飾りました。出来栄は来た時のお楽しみ♪4月末まで。

◆今月のきょうどかん◆

2008年 3月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

■=やすみ □=夜スライド上映
休館日は都合により、変更する場合があります。

TEL・FAX 39-0241
(不在の場合)
38-2661 生涯学習課
■開館時間 9:30~16:30
■休館 月ほか

佐田岬民俗ノート

34

源屋源治の消息

江戸時代後半の三崎浦を中心活躍した、ある大工棟梁のことが、最近分かってきました。その名は「源屋源治」。

「棟梁(三崎西組)源治」とあります。

写真2は、やはり長屋門の屋根にあった瓦の小口面。ここには「三崎源」の印刻がありました。この瓦の印、三崎地域で今も時々見られます。興味のある方はぜひ探索を。

さて棟梁源治と三崎源一気になる二つのキーワードの接点は…写真3は、三崎・中西地区の地藏堂。現在の建物は平成五年再建ですが、天保六年(一八三五)当初の棟梁が書き起こされています。そこにはなん

と、大工源屋

はなん



写真1



写真2



写真3

源治「一瓦の「源」は源治の屋号「源屋」でしょうか、両者は同一人物?大工棟梁として寺社や屋敷の建造に携わり、屋根瓦の製作にも関わった?源屋源治の人物像がじわりと浮かびました!さらなる調査に期待です♪

「古いものを遺す」って本当に大変。しかし、それでも大切に遺したからこそ、先人の姿が生きたと見え、同じ故郷の現代の私たちをちよつと元気づけてくれます。僅かに見えた源治の消息が、それを教えてくれました。

取材協力

兵頭家の皆様・浜本建設・福岡将也建築設計室



図書館だより



今月の新刊

○子ども向け

- ・このおとなにかな?／いしかわこうじ 作・絵
- ・1さいおやこふれあい絵本／小西行郎 監修
- ・はいいろねずみのフレイシェ／アンケ・デ・フリース 作、
ウィレミーン・ミン 絵 野坂悦子 訳
- ・つんつくせんせいとくまのゆめ／たかどのほうこ さく・え
- ・シーソー／ティモ・パルヴェラ 作、ヴィルピ・タルヴィティエ 絵、
古市真由美 訳
- ・チェスト!／登坂恵里香 原作、横山充男 著、岡本 順 絵
- ・星磨きウサギ／那須田 淳 作、吉田稔美 絵
- ・ガッチャ!／ジョーダン・ソーネンブリック 著、池内 恵 訳
- ・ついていったらだまされる／多田文明 著、100%ORANGE 装画・挿画
- ・トンネル 上／ロデリック・ゴードン 著、ブライアン・ウィリアムズ 著、
堀江里美 訳、田内志文 訳 ほか

○一般向け

- ・母べえ／野上照子 著
- ・三世相／松井今朝子 著
- ・靖国への帰還／内田康夫 著
- ・いっそ悪女／唯川 恵 著
- ・財布のつぶやき／群 ようこ 著
- ・悪い厄年。良い厄年。／高嶋泉妙 著
- ・オンライン登記申請がわかる本／庵原正人 著
- ・余命1ヶ月の花嫁／TBS「イブニング・ファイブ」編
- ・親の品格／坂東眞理子 著
- ・デートDV／遠藤智子 著
- ・不器用／野田聖子 著
- ・母の作法／辰巳 渚 著

ほか



3月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

■…休館日

利用案内

- 開館日／火曜日～日曜日
午前9時30分～午後6時
- 休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日のときはその翌日も）
祝日・月末図書整理日・年末年始（12月29日から
1月3日）・蔵書点検日

伊方町立図書館（伊方町生涯学習センター2階）
伊方町湊浦1992番地
TEL(0894)38-0607 FAX(0894)38-0617
瀬戸町民センター・三崎公民館にて図書の返却のみ可能。



お知らせ

- 図書利用カードをお持ちの方で、進学・就職等により4月以降転居予定のある方は、変更登録をしていただきますようお願いいたします。
変更登録の申請はカウンターで行っております。
- 来年度、保育所や小学校に入られる方で、利用カードを作っていない方は、作ったその日から使えて、予約や視聴もできるのでカードを作ってください。カードはカウンターで作ることができます。
なお、図書カードは0歳から作れます。

ピップスおはなし会のごあんない

3月のおはなし会は
8日(土)・22日(土)の
午後2時から30分程度

- 対象 未就学児童および
親子小学校低学年生
絵本の読み聞かせや紙芝居などをおはなしコー
ナーで行っています。みんな、来てね!

平成19年度 人権作文から

一人一人の個性を大切に

三崎中学校 三年 山内 一輝さん

最近いじめに関するドラマ等を、僕はよく見かけます。このようなドラマ等が人々の目に触れることによっていじめはいけないことだと改めて認識することができると、僕も良いことだと思っています。しかし、このようなドラマ等を物心ついた時から今までずっと見てきたのも事実です。これは、いじめが減ってはいてもなくなっているというところを示しているのではないかと、考えるようになりました。

では、なぜいじめが起こるのでしょうか。僕は、その理由の一つに「違いを認め、相手を尊重することができない」というところがあるのではないかと思います。人は、自分たちと少しでも違う点があると、その「違い」を受けきれない場合があるのではないかと僕は思います。例えば、言葉や習慣の違いです。自分たちが話している言葉とは違うことを使っているからという理由で、仲間に入れることができずそれがエスカレートして、いじ

めた。僕は運動が苦手だということを含めて僕という人間なのです。だから、言葉やアクセン

トが違ったとしてもそのことも含めて人を見ることが大切だと改めて感じました。

このようにさまざまな「違い」を時に、人は認められず、人を仲間に入れることができなくな

ります。でも、「違い」があるのは、仕方のないことだと思

います。その違いがあるからこそその人らしさが出てくるのです。

だからこそ、いじめをなくすた

めに、人にどんな違いがあろうと、相手を理解し受け入れる大

きくて広い心を持つことが大切

なのだと思ひます。でも、僕は心を広

くすることは、そう簡単にはできないと思ひます。

だから、僕は他人が持つ外見

的な違いや言葉の違いを「個性」として見る

ことから始めようと決めました。そうすれば、「違い」を見つめること

によって仲間として認めることができると思ひ

ます。また、違いを認めることで、そのことがその人の良

さとなり尊重し合える仲間になっ

ていけると思ひます。そして、友達になれます。

また、僕も一人一人の違いをす

ぐに個性と認めることがなかな

かできません。これは、この人の個性なんだと一瞬で自分

に言い聞かせることはできません。だから、部活動や集

会等で人と会話を

して、「コミュニケーション

を取り、その中で、

少しずつ個性を見

つけ受け止めら

れるようになります。

言葉の違いで距離を置

こうとしていた

ころに比べたら、

大きな進歩だと思ひます。

また、人と

コミュニケーションをとると、

もう一ついいこ

とがあることに

も気づきました。

それは人のいい

所がいろいろと

発見できるとい

うことです。

転校生にもよく

話を聞いてみる

と、彼はとても

正直で、仕事熱

心だということが

わかりました。

彼は、奉仕活動

など嫌がらずに進

んで参加します。

それは、素晴ら

しいことです。

そうして見て

いると、その子

のことを自然と

受け入れられる

よう

になりました。

僕の周りにも、

まだまだ違いを

個性と受けきれ

ない人がいるの

で、「コミュニケーション

をとってみるよ

うに、伝えてみる

つもりです。

こうやって、

みんなが「ミユニ

ケーションをし

て受け取れるよ

うになり、人の

良いところを見

つけていけば、

いじめもなくな

っていくと、僕

は思ひます。

そうして、自

分の良さを見つ

けまた相手の良

さを尊重できる

社会になつてほ

しいと思ひます。

そういう社会

をほぐす手

で、これから作

っていくかな

ければなら

ません。僕も、

自分の良さを

どんどん見

つけ発揮して

いきたいと思

ひます。

また言っ

てしまった。そ

の人の気持ち

を考えずに、

ぼう力も

ふるってしま

った。ぼう

力は頭に

くると、ど

広 報

文 芸

伊方俳句会

穏かな海音も無く春来たる

山崎美喜

久々に旅の支度や春立ちぬ

井上良枝

春雨や「ゼミ」の窓越し鳩舞へ

上田幸香

雨来るも去るも東の間苗木植

渡辺日出子

白梅や小鳥小枝を渡りけり

上田サチエ

招福の豆を数えて母唸る

石井義夫

「鬼は外」内なる鬼も投げ捨てし

門田千枝

臘梅の夕風^{ろうもく}に香の凜として

池田君子

移植せし曙椿今朝開く

明神つた子

子と孫の餅搗く絆杵の音

長野しづこ

暮早し紅白歌の大晦日

宇都宮法子

出荷日を先づ書き入れし初暦

田縁君子

久し振り元気頂く初電話

菊池ましえ

ゆっくりと湾を一周初陽

宇都宮睦子

生れる曾孫に期待す初日出

篠川晴子

猪除けの柵張りつめて年納む

篠川勝子

百才の初髪小さく丸めたり

梶谷千代子

嫁増えて屠蘇祝ふ席少しずれ

松坂正子

ぱちぱちと柀弾き鬼払ふ

二宮寿賀子

百才の掌の皴いとし豆数ふ

木戸悦子

瀬戸句会

野も山も真つ白にしてお元日

小関秀次

春隣老いの身に沁む路地の風

吉上マツエ

立春と言えど気になる寒さか

本田光男

狭い畝玉葱ブイと横を向き

井上幸子

お正月ねずみが一匹挨拶に

阿部榎太郎

古里は海鳴り響く椿道

大星幸子

寒ヒジキ背に荒波を浴びて刈

佐々木サチ子

伊予みかん時雨が来ると採り

佐々木忠雄

朝寒や洗ひ重ねし皿の音

浅井ミドリ

叱られて落椿にも涙して

結城励子

寒空に鴉が一羽はばたきて

八城征雄

春近し黄昏時の日の長さ

岡本 登

水仙の薫りが醸す家族の和

福岡 博

筆太の友の賀状に安堵する

佐々木 煦

元旦もうつらうつらの母と居

佐々木禮子

年を経し大切株の芽立ちかな

桃 潤

寒の水甕に汲み取り身もそぞ

吉見福子

白梅に日の温みまだ遠く

木田英二

三机句会

炭焼夫煤けし顔に笑ひ皺

大野律子

訪いくれし友に持て成す丸火

高地瑠美子

口中に汐の香満てり寒ひじき

中村愛坊

夕時雨水輪重なる露天の湯

長谷美久仁

大寒の寄せ鍋囲み湯気が立つ

安田増子

鬼やらひ大きな声で豆を撒く

山本タカエ

探梅や御飯屋跡に梅の花

菊岡三代子

あみだ句会

久に訪う孫の亡娘に似て冬日

阿部ヨシ子

元旦や活けしアロエは凜とし

菊池タツエ

初詣誰にも会わず波静か

池上松子

吐く息の白さへ布団重ねけり

高月 仁

木守柿消えて空家のつづきけ

木原敬明

夜の句は朝に忘れ野水仙

塩崎信子

読初や窓にも朝の日のともり

池上 馨

初動行數珠揉む音の揃ひたる

池井為吉

